



# MBニュース



## 【2017年孟宗筍生産状況②】

丸松物産株式会社

2月号の中国の産地報告では、10月から天候は穏やかで、竹の子の生育は良いと報告しましたが収穫期の3月に入ってから、気温の低い日が続き生育が遅れたとの事です。例年であれば、福建省で3月中旬から収穫され、浙江省では3月下旬から収穫されますが、今年は1週間から10日遅れて、収穫が開始されたとの事です。日本でも寒さの為、全国的に竹の子の生育が遅れ不足して、価格が高騰しているとマスコミが報道しておりますが、中国でも原料価格が高騰しています。

中国では2016年度産の加工用の原料在庫が過剰にある為、当面値上げはないと思われます。しかしながら、今年の後半には高騰した新物原料の製品が出荷されると考えられ、先行き製品価格は値上がりすると予測されます。

### 「孟宗筍の特徴」

1. 孟宗筍は麻筍(一本の親竹の根から生育するもの)と違い地下に根を張り、親竹から離れた根から生育します。
2. 生鮮筍と加工筍の区分としては、12月から2月ごろ旧暦正月(春節)前に収穫した筍は主に「生鮮筍」として使用されます。3月以降に収穫した筍は「加工筍」として使い分けされています。
3. 孟宗筍の特徴的なのはチロシンというアミノ酸が大量に含まれていることです。筍をゆでた時に出てくる白い成分もこのチロシンです。チロシンは脳の神経伝達物質の構成要素で、摂取すると集中力を高めるなどの作用があると言われています。



## 【中国経済概況・貿易統計】

### 「概況」

1. 国家統計局が12日に発表したデータによると、3月の消費者物価指数(CPI)は前年同期比0.9%上昇したが、前月比で0.3%低下した。生産者物価指数(PPI)は前年同期比と前月比でそれぞれ7.6%と0.3%上昇した。
2. 第一財經の統計によると、2016年までに県内GDPが1,000億元を超えた県(県レベル市)の数は21で、前年比2県増加した。うちランキング1位は江蘇省(8県)、2位は山東省(5県)、3位は浙江省(3県)だった。一方、ランキングに高い経済力を誇る広東省に属する県が一つもなかった。

### 「1~3月貿易統計」

1~3月累計の貿易総額は前年同期比15.0%増の8,999億7,400万ドルで、うち輸出は前年同期比8.2%増の4,827億9,200万ドル、輸入は同24.0%増の4,171億8,300万ドル、貿易収支は656億900万ドルの黒字となった。

日中間の貿易総額は、1~3月累計で前年同期比12.3%増の688億8,014万ドル、うち中国から日本の輸出は同4.8%増の322億5,628万ドル、日本から中国への輸入は同20.0%増の366億2,385万ドルとなった。「記事を読み、日本から中国に輸出する金額の方が高い事実を知った」

「1.人民日報より抜粋、2.第一財經日報より抜粋・中国経済時報より抜粋」

## 【夏向けお勧め商品情報】

### 「ガリッとザーサイ」



1kg/6×2

賞味期限製造日より6ヶ月

### 「他の食材と和えて作れる小鉢メニュー」

#### イカ魚卵和え



- 材料
- ・ガリッとザーサイ 30g
  - ・イカ魚卵 10g
  - ・大葉 適量

#### 塩クラゲ和え



- 材料
- ・ガリッとザーサイ 30g
  - ・塩クラゲ 10g
  - ・千切りきゅうり 1/4本分
  - ・千切り人参 3g
  - ・ゴマ油 5g

#### カニかま和え



- 材料
- ・ガリッとザーサイ 30g
  - ・カニかま 5g

#### 桜海老和え



- 材料
- ・ガリッとザーサイ 30g
  - ・桜海老 2g
  - ・黄菊 1g